

来春の避難指示解除を目指して 長泥地区で準備宿泊が始まります

8月23日、国(原子力災害対策本部)と日程協議を行い、飯館村の特定復興再生拠点区域について、9月23日から準備宿泊が実施されることになりました。

村はこれまで、来春の避難指示解除に向け、長泥行政区の皆さんと話し合い・検討を続けており、今回の決定もこれまでの検討を踏まえたものです。

当日は、日程の決定を受けた後に、村長が記者会見を行い、住民への個別通知も始まりました。



〈準備宿泊とは〉

「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」を指します。避難指示が解除された場合に、円滑に生活を再開できるよう、希望する住民が、避難指示が継続している区域内に宿泊して準備作業を行うことができる制度です。準備宿泊には、事前の登録手続きが必要です。

〈事前登録について〉

令和4年9月12日から電話にて受付を開始します。

〈事前登録受付先〉

村づくり推進課企画定住係

☎0244-42-1613

※平日の午前8時30分から午後5時15分。

※宿泊開始の3営業日前までに登録してください。

8月の村の動きと主なできごと

- 1日・新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 3〜10日・語学研修事業 希望の里WAKUWAKUEツアー(オーストラリア)
- 5日・令和4年度第2回行政区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- 5・6日・新型コロナウイルスワクチン4回目接種 集団接種(いちばん館)
- 6・7日・プール開放(いいたて希望の里学園・屋内プール)
- 6〜9日・いきいきわくわく学びの旅(北海道・栗山町他)
- 7日・いいたて夏まつり(いいたて村の道の駅までい館)
 - ・いいたて風の子マルシェ(ふかや風の子広場)
 - ・NHKエデュケーショナル「みんなのきょうの料理」ライブキッチン／インスタライブ(ふかや風の子広場)
- 10日・「道路の日」道路美化活動(交流センター「ふれ愛館」／深谷地区他)
 - ・「あぶくまもち」水田の異形苗抜き「斉作業(前田地区)
- 12日・飯館村成人式実行委員会(交流センター「ふれ愛館」)
 - ・「いいたて村の道の駅までい館」5周年感謝祭(いいたて村の道の駅までい館)
- 18日・ボタニカルジェルランタン作り教室(交流センター「ふれ愛館」)
- 20日・「飯館みらい発電所」建設工事 安全祈願祭(蔵平地区)
- 21日・BCリーグ「福島レッドホープス」公式戦(いいたて球場)
- 21・22日・移住検討者向けモニターツアー「ミチシル旅」第1弾(村内各所)
- 23日・飯館村戦没者追悼式(交流センター「ふれ愛館」)
- 24日・「いいたて村文化祭」実行委員会(交流センター「ふれ愛館」)
- 25日・定例教育委員会(福島市)
- 26日・飯館村議会第6回臨時会(議場)
 - ・「もりの駅まごころ」利用説明会(もりの駅まごころ)
- 26・27日・新型コロナワクチン4回目接種 集団接種(いちばん館)
- 30日・新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)

話題のパレット

「座右の銘」を石に刻んで

村特産のみかげ石に刻まれた「座右の銘」が、道の駅の前庭に並んでいるのをご存知でしょうか。村に想いを寄せる皆さんが公募に応じ自費で建立してきた石碑群で、訪れる人にそれぞれの大切な想いを伝えています。

スポーツジャーナリストの増田明美さん、埼玉県吉川市の中原恵人市長、元県派遣職員の野本雅彦さん、前飯館村長の菅野典雄さん(佐須)ら8個人の新たな石碑が完成し、8月7日に完成披露式が行われました。



完成披露式でのひとこま。「座右の銘」は全22基に。

「花のある暮らし展」開催



展示の他、関連のワークショップも開催しました。

7月30日・31日に、キャンディ作家・大槻美友さん(草野)の「工房マートル」(上飯樋)で、企画展『花のある暮らし展』が開かれました。大槻さん制作のポタニカルキャンドルを中心に、ガラス製品や木工作品など、思わず手に取りたくなる暮らしのアイテムが並びました。花とキャンドルと雑貨の組み合わせ方など、提案の詰まった展示で、来場者が時間をかけて楽しんでいました。



「渋谷」とつながる果樹園がオープン

渋谷公園通商店街振興組合(東京都)の一員として復興支援を続け、一昨年に村に移住した塚越栄光さん(草野/写真前列左端)。交流の輪を新しい形で広げていこうと、『渋谷フラワープロジェクト飯館果樹園』を開園しました。初日の8月12日には、同組合公認キャラクター「くもっくる」やイイタネちゃん、村の子どもたちもお祝いに駆け付けました。



ブルーベリー畑でなごみの時間を

7月26日、市澤秀耕さん(深谷/写真右端)の畑で、「相馬広域こころのケアセンターなごみ」(南相馬市)の利用者さんがブルーベリー摘みを体験しました。市澤さんに熟した実の見分け方を聞いたり、「畑の緑が心地いい」と景色を眺めたり、清々しい時間を過ごしていました。隣接する「村カフェ753」では、ベーグルのランチも楽しみました。